



町長室だより

築上町長 新川 久三

新年度もひと月が過ぎ、新緑の爽やかな季節となりました。町内各地では五穀豊穰を願う神幸祭が行なわれます。

当日可決を頂きました。

庁舎建設について

平成30年度当初予算
第1回町議会に平成30年度一般会計予算を提案していましたが、3月22日の本会議において反対多数で否決されました。理由は、役場庁舎建設に関する予算約35億円が認められないとの意見、また国民健康保険税率軽減のための一般会計からの補填がないとの意見があり、6対7で否決となりました。

新年度予算が成立しなければ町民の生活に重大な支障を来すこととなるため、すぐに課長会議を開き、庁舎建設関連予算を除外した一般会計予算を提案することとし、3月27日に臨時議会を召集、

これまで庁舎建設については、

町民の皆様にご報告の紙面や町政懇談会を通じて説明を致し、また各団体の総会等においてもお話しをしてきたところです。昭和38年に建築された現庁舎は、今の耐震基準に適合しておらず、福岡西方沖地震の影響で各所に亀裂が生じるなど老朽化は著しいものとなっております。合併後すぐに建て替えを行いたかったのですが、財政が逼迫していた時もあり、また教育施設の老朽化対策、コミュニティセンターや放課後児童クラブ室、新設保育所の建設等を優先したことから、庁舎建設が今の時期となりました。

財源として合併特例債を活用したいと考えていますが、期限があり早急に申請を行う必要があります。合併特例債が活用できれば、仮に事業費が約36億円の場合、町の負担は約14億円に抑えられます。

建設の場所については現在地の空地とし、災害時の避難にも対応できる機能を持たせたいと考えています。また、ゆとりのある窓口や複数の相談室など、より良い住民サービスが提供できる庁舎を構想しています。

短期間での完成を目指して「設計・施工一括発注方式」を採用し、事業者選定はプロポーザル方式（提案型）で行いたいと考えています。また、住民の代表等で構成された検討委員会を組織し、基本事項等の内容について検討を行いたいと思っております。

長々と庁舎建設について書きましたが、町民の皆様のご理解を何卒お願いいたします。

Topics

株式会社ジョイフル 築上町に製造・物流の新たな拠点 「福岡センター」ただいま建設中！

株式会社ジョイフルが日奈古グラウンド跡地に、工場と配送センターを同一敷地内に持つ「福岡センター」を建設中です。九州～中国エリアの「ファミリーレストラン ジョイフル」の約200店舗に向けた商品製造・配送の拠点として、10月から本格稼働する予定です。

工場ではハンバーグやソースに加え、今後はすき焼きなどの商品製造も検討しており、食の安全・安心に向けた取り組みを強化していくとのことです。最新設備を備え、機器の自動化や空調管理など、働きやすい職場づくりにも力を入れています。また、製造ラインが見学できる「工場見学コース」も設けられる予定で、社会科見学などの利用も見込まれます。

正社員、パート、アルバイトの募集について、広報7月号・8月号に掲載予定です。



▲県道234号線から臨む建設中の(株)ジョイフル福岡センター